

ECONOMY TOPICS

経済トピックス

2022.10.31
No.472



業況 BSI 2 期連続上昇 (2022 年 7～9 月期の県内企業業況調査結果)

調査内容 2022 年 7～9 月期の県内企業の業況実績
2022 年 10～12 月期の県内企業の業況見通し

【調査結果概要】

1. 2022 年 7～9 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 $\Delta 3.2$ (前期比 0.1 ポイント上昇) 2 期連続上昇
 - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 津軽上昇、青森と県南低下
 - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 2 期連続上昇、「出荷高 BSI」 2 期連続上昇
「受注高 BSI」 2 期ぶり上昇
 - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 2 期ぶり低下
 - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期ぶり低下、非製造業 2 期連続上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「人員不足」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」低下見込み $\Delta 12.2$ (当期比 9.0 ポイント低下)

◎調査要領

調査時期 2022 年 10 月上旬

調査対象企業 県内中堅企業 494 社

回答企業 341 社 (回収率:69.0%)

(産業別) 製造業 77 社 建設業 69 社 卸売業 70 社 小売業 50 社 運輸業・サービス業 75 社

(地区別) 青森地区 126 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 108 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 107 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。


業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 今井 亮平

1 2022年7～9月期の業況

[1] 業況 ～2期連続上昇～

◎全産業「業況BSI」は、△3.2（前期比0.1ポイント上昇）2期連続上昇 

製造業 △15.6(同 18.1ポイント低下)、非製造業 0.4(同 5.4ポイント上昇)

<上昇> 小売業 6.0(同 33.8ポイント上昇) 機械器具などが寄与

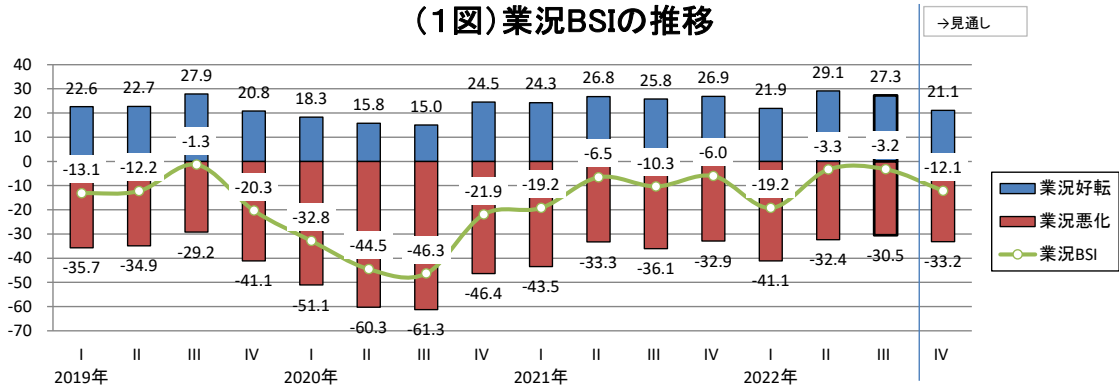
建設業 △ 13.0(同 9.7ポイント上昇) 職別工事、設備工事などが寄与

運輸・サービス業 14.7(同 1.1ポイント上昇) 宿泊、不動産賃貸などが寄与

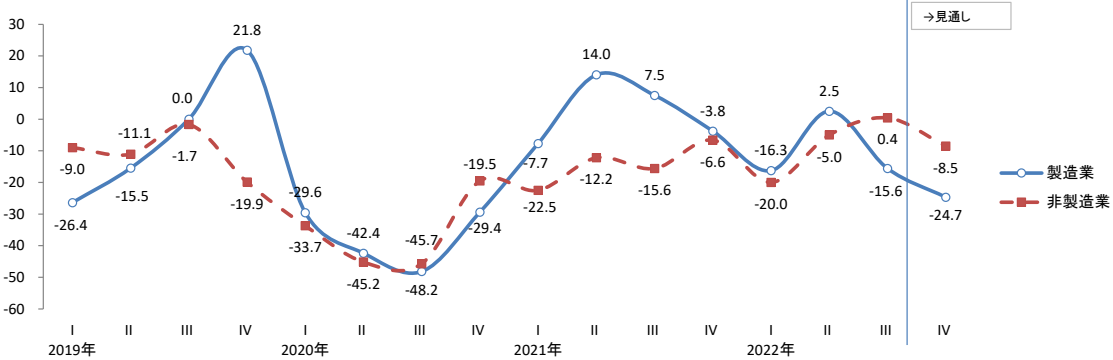
<低下> 卸売業 △5.7(同 15.7ポイント低下) 建築材料、機械器具などマイナス寄与

製造業 △15.6(同 18.1ポイント低下) 食料品、飲料・たばこ・飼料などマイナス寄与

(1図)業況BSIの推移



(2図)製造業、非製造業別業況BSIの推移



(1表)産業別業況BSIの推移

	製造業	非製造業				合計	
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2021年7～9月期	7.5	-10.9	-9.1	-26.7	-20.4	-15.6	-10.3
2021年10～12月期	-3.8	-18.2	0.0	-11.5	0.0	-6.6	-5.9
2022年1～3月期	-16.3	-9.5	-21.6	-35.7	-18.4	-20.0	-19.2
2022年4～6月期	2.5	-22.7	10.0	-27.8	13.6	-5.0	-3.3
2022年7～9月期	-15.6	-13.0	-5.7	6.0	14.7	0.4	-3.2
来期見通し	-24.7	-20.3	-17.6	-8.0	11.0	-8.5	-12.2

[2] 地区別の業況 ～「業況 BSI」津軽上昇、青森と県南低下～

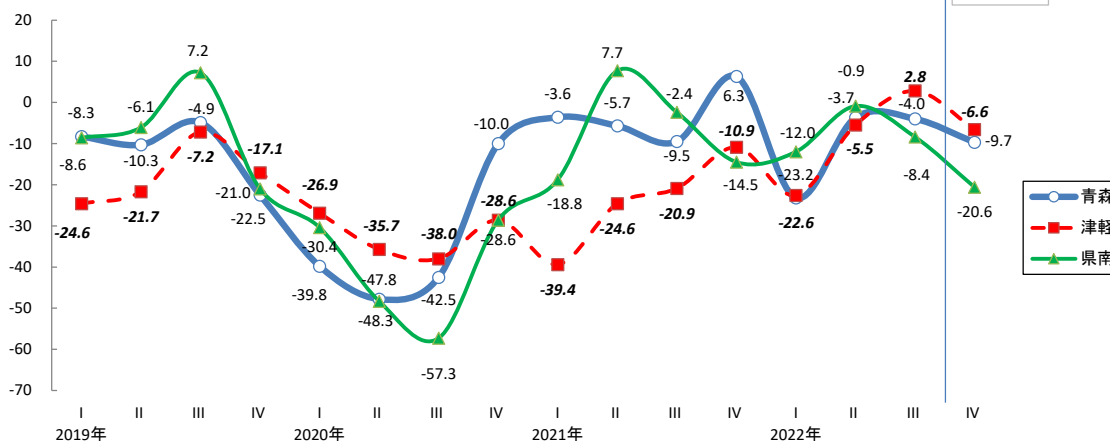
◎青森地区「業況 BSI」 △4.0 (前期比 0.3 ポイント低下)

◎津軽地区「業況 BSI」 2.8 (同 8.3 ポイント上昇)

◎県南地区「業況 BSI」 △8.4 (同 7.5 ポイント低下)



(3図) 地区別の業務BSIの推移



(2表) 地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2021年 7 - 9 月期	-9.5	-20.9	-2.4	7.7	9.1	7.7	6.7	16.7	11.5
2021年 10 - 12 月期	6.3	-10.9	-14.5	0.0	23.1	4.2	13.3	23.1	-25.0
2022年 1 - 3 月期	-23.2	-22.6	-12.0	12.5	-63.6	0.0	11.8	-54.5	-18.2
2022年 4 - 6 月期	-3.7	-5.5	-0.9	9.7	17.2	10.3	0.0	4.0	14.3
2022年 7 - 9 月期	-4.0	2.8	-8.4	11.5	9.1	3.8	10.7	4.3	16.0
来期見通し	-9.7	-6.6	-20.6	-3.8	-19.0	0.0	-3.6	-21.7	0.0
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2021年 7 - 9 月期	-11.3	-7.7	0.0	-6.7	-43.8	-13.3	10.0	18.8	-10.6
2021年 10 - 12 月期	-12.0	5.6	11.1	0.0	-53.3	0.0	6.4	31.3	2.3
2022年 1 - 3 月期	-29.4	-18.9	-10.3	-26.7	-28.6	-21.4	13.7	13.3	16.7
2022年 4 - 6 月期	6.1	6.2	1.8	-23.1	-7.4	-10.2	15.1	12.5	11.9
2022年 7 - 9 月期	4.1	11.3	1.9	-33.3	-13.0	-18.5	16.9	21.7	9.3
来期見通し	5.5	-3.3	-1.9	-20.8	-21.7	-33.3	14.1	11.9	3.7
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2021年 7 - 9 月期	2.5	-16.9	-11.5	-16.3	-15.9	-15.4	14.1	-4.7	5.1
2021年 10 - 12 月期	9.9	5.1	0.0	-1.3	-12.7	-10.0	14.3	-3.2	8.7
2022年 1 - 3 月期	-13.8	-1.7	0.0	-14.5	-28.8	-15.3	3.6	-3.3	6.8
2022年 4 - 6 月期	1.5	3.8	-8.0	-5.3	-6.6	-10.7	5.3	-1.0	5.3
2022年 7 - 9 月期	8.3	4.9	-5.7	40.8	32.8	28.9	10.5	-9.6	8.5
来期見通し	6.6	3.0	0.0	49.5	40.3	38.8	1.6	-9.9	1.0

[3] 売上高～2期連続上昇～、出荷高～2期連続上昇～、受注高～2期ぶり上昇～

◎「売上高 BSI」 5.8 (前期比 0.9 ポイント上昇) 2期連続上昇 ↗

<上昇> 小売業 8.0(同 37.6 ポイント上昇) 飲食料品、機械器具などが寄与

<低下> 運輸・サービス業 15.5(同 1.0 ポイント低下) 情報サービスなどマイナス寄与

卸売業 △5.8(同 24.4 ポイント低下) 機械器具、建築材料などマイナス寄与

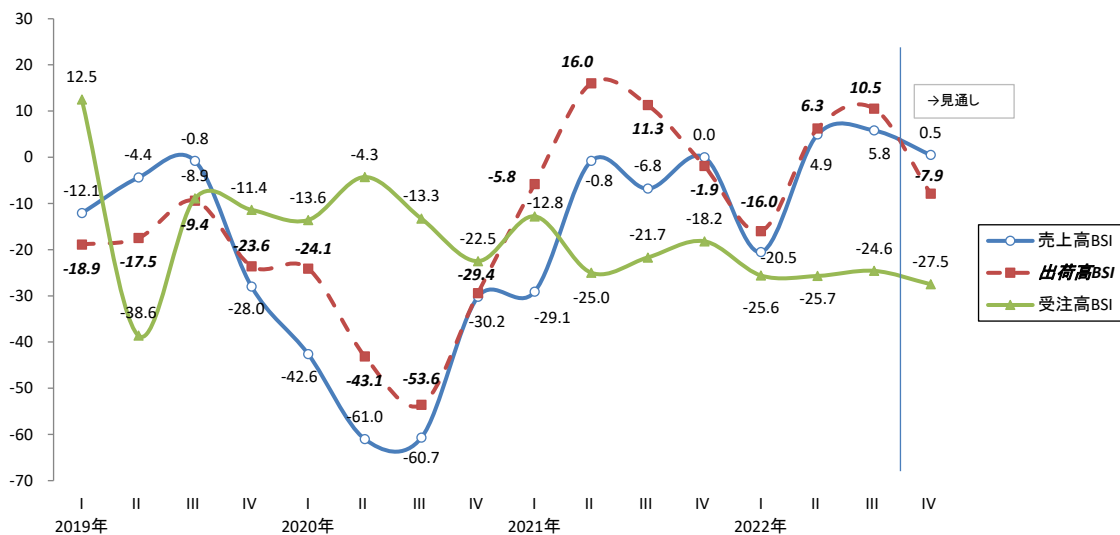
◎「出荷高 BSI」 10.5 (前期比 4.2 ポイント上昇) 2期連続上昇 ↗

食料品、印刷、鉄鋼などが寄与

◎「受注高 BSI」 (建設業) △24.6 (前期比 1.1 ポイント上昇) 2期ぶり上昇 ↗

総合工事、職別工事が寄与

(4図) 売上高・出荷高・受注高BSI



[4] 採算 ～「採算BSI」、2期ぶり低下～

◎全産業「採算BSI」△14.6（前期比7.2ポイント低下）2期ぶり低下

<上昇>「建設業」△13.2(同10.4ポイント上昇) 総合工事、設備工事が寄与

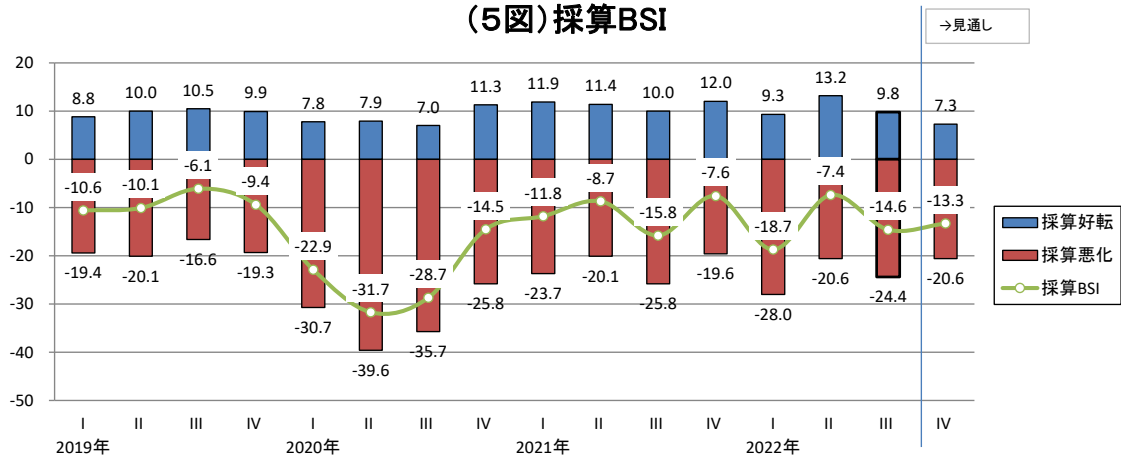
「小売業」△8.0(同6.8ポイント上昇) 機械器具、織物・衣服などが寄与

<低下>「卸売業」△1.4(同5.8ポイント低下) 飲食料品などマイナス寄与

「運輸・サービス業」△11.3(同12.6ポイント低下) 道路貨物運送などマイナス寄与

「製造業」△35.1(同28.7ポイント低下) 食料品、窯業・土石製品などマイナス寄与

(5図)採算BSI



[5] 設備投資 ～ 製造業2期ぶり低下、非製造業2期連続上昇～

◎「製造業」 5.2（前期比4.7ポイント低下）2期ぶり低下

パルプ・紙、食料品、木材・木製品などマイナス寄与

◎「非製造業」2.0（前期比6.1ポイント上昇）2期連続上昇

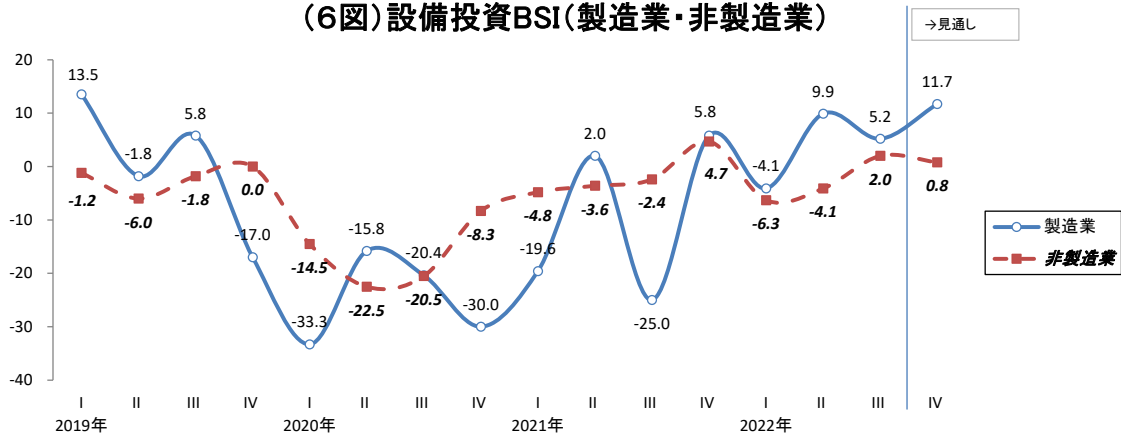
<上昇>「小売業」6.8(同10.7ポイント上昇) 不動産賃貸などが寄与

「運輸・サービス業」5.6(同10.7ポイント上昇) 道路旅客運送などが寄与

「建設業」1.5(同8.3ポイント上昇) 総合工事、職別工事が寄与

<低下>「卸売業」△4.5(同4.5ポイント低下) 建築材料などマイナス寄与

(6図)設備投資BSI(製造業・非製造業)



2

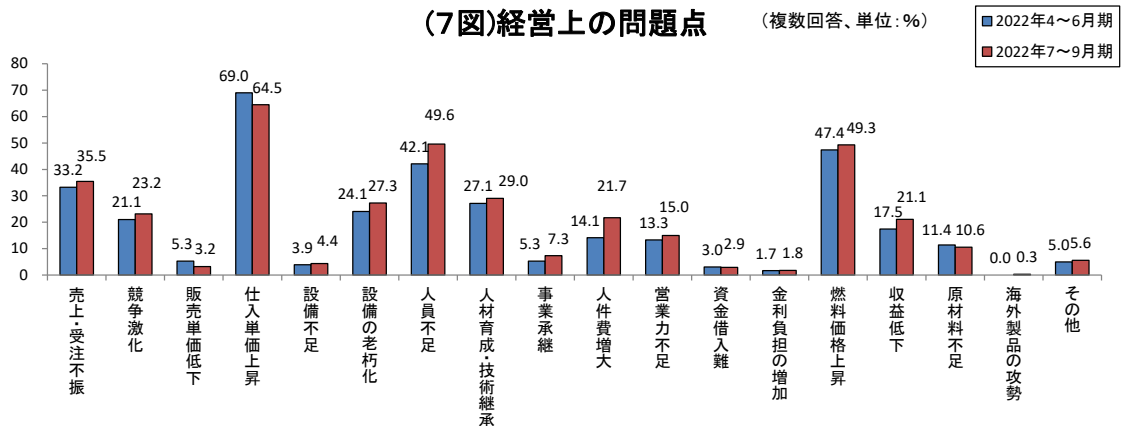
経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が64.5%と最多

- ・全産業 「仕入単価上昇」最多 64.5% 次いで「人員不足」49.6%
- (製造業) 「仕入単価上昇」最多 80.5% 次いで「燃料価格上昇」57.1%
- (非製造業) 「仕入単価上昇」最多 59.8% 次いで「人手不足」51.1%

(7図)経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



3

来期の見通し ～「業況BSI」低下～

◎来期(2022年10～12月期)の全産業「業況BSI」△12.2(当期比9.0ポイント低下)

- <低下>運輸・サービス業 11.0(同3.7ポイント低下) 不動産賃貸、飲食店などマイナス寄与
- 建設業 △20.3(同7.2ポイント低下) 総合工事、職別工事がマイナス寄与
- 製造業 △24.7(同9.1ポイント低下) パルプ・紙、窯業・土石製品などマイナス寄与
- 卸売業 △17.6(同11.9ポイント低下) 飲食料品、建築材料などマイナス寄与
- 小売業 △8.0(同14.0ポイント低下) 不動産賃貸、飲食料品などマイナス寄与

(8図)業況BSIの見通しと実績の推移

